

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	見初自主防災会・見初地域づくり協議会・見初自治会連合会・見初小育友会	
事業名	1	防災強化事業委

項目	計画	実績
事業内容	・防災関係備品の充実・点検 ・災害避難訓練の充実の検討 ・見初地区に適した防災活動の検討 ・児童との合同訓練の開催 ・防災知識等の研修の実施 ・防災関係の啓発チラシの作成・配布	・防災関係備品の点検毎月実施。備品の充実に関しては、見初地区の防災アドバイザーの助言を得て充実させた。 ・災害避難訓練及び防災活動は、予算の関係で研修会を実施。今年度は「都市ガス」に関しての内容で実施。 ・児童との合同訓練は小学校の避難活動を実施。 ・防災知識等の研修に関しては、毎回役員会で地区アドバイザーからレクチャーを受ける。 ・啓発チラシは、「自主避難について」を作成し、地区全世帯に配布。
事業対象者	自主防災会役員・地区内各団体役員・地区住民	
参加者数（人）	100人（延べ）	105人（延べ）
事業効果	防災意識の向上と共に、災害時の準備をすることで、災害が惹起した時の様々な被害の減少が期待される。	本地区では、役員会の前に必ず三役会を開催しているが、三役会にもアドバイザーが出席できるように規約を改正し専門的な示唆を得ている。また、毎回自主防災会の役員会で見初自主防災会アドバイザーから研修を受け、役員の専門的な力量をアップさせてきた。
事業期間	令和7年4月～令和8年3月	令和7年4月～令和8年3月
予算額/決算額（円）	160,000	123,401
助成金充当額（円）	100,000	100,000
主な事業指標	指標名	会議・研修会等参加延べ人数 等
	目標値/実績値	100人（延べ） 105人（延べ）
	達成・未達成の要因	自主防災会のアドバイザーに三役会及び役員会でレクチャーをうけているので、自主防災会の役員は防災に関する専門的な資質・能力はアップしてきている。しかし、予算的な面で「訓練」という行動につながる活動をなしていない。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	2
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	2
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	見初地域づくり協議会、スポーツ振興委員協議会、子ども委員会、ふれあい親和会 等	
事業名	2	健康づくり事業

項目	計画	実績
事業内容	・見初地区健康プランの実施 ・地区民及び高齢者の「適度な運動」の日常化に関する事業の実施 ・地区民の交流の促進を図り、WHOの健康の定義に則った「健康づくり」事業の実施等	・様々な事業で機会あるごとに「特定検診・がん検診」の啓発を行う。 ・いろいろな団体が「ふれあいサロン」を開催し、「居場所づくり」を実施した。 ・少しずつではあるが、「ふれあいサロン」の主催者だけではなく、参加者がその場の継続意識を高めてきている。
	事業対象者	地区住民
	参加者数（人）	700人（延べ） 1 0 0 0 人（延べ）
	事業効果	「WHOの健康の定義」を簡単に書けば「自立」である。つまり、自分の「健康」を人任せにするのではなく、自らが維持・増進させていくために、積極的に環境に関わっていくことが大切である。そのように考えると、「ふれあいサロン」を主催者に任せるのではなく参加者もその場を創っていくという意識が向上してきているのは、「継続」による力だと考えられる。
	事業期間	令和7年4月～令和8年3月 令和7年4月～令和8年3月
	予算額/決算額（円）	1,100,000 1,202,217
	助成金充当額（円）	550,000 550,000
主な事業指標	指標名	事業参加延べ人数
	目標値/実績値	700人（延べ） 1 0 0 0 人（延べ）
	達成・未達成の要因	その場の「継続」と「専門的な学習」によるところが大きいと考えられる。しかし、「場」が松山通り近辺に限られているところに限界が生じている。その要因としては、「場所」の問題である。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	3
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	見初地域づくり協議会、見初小学校育友会、神原中学校PTA 等	
事業名	3	小中学校との連携事業

項目	計画	実績
事業内容	「やまぐち型地域連携教育」の理念を重視した関係事業の実施	いろいろな事業で小中学生を意識した活動を展開した。また、小中学生が単なる「お手伝い」というだけではなく「スタッフ」の一員として位置付ける模索をしていった。
事業対象者	小・中学生、その保護者及び学校関係者、地区住民	
参加者数（人）	300人（延べ）	400人（延べ）
事業効果	・学校関係者及び地区民が連携して、15歳を見通した子どもの育ちに取り組むことで、地区の未来の担い手を育むことが期待できる。 ・子どもたちに大きな影響を持つ保護者の事業の参加を促し、地区の次代の担い手を育むことが期待できる。	見初小学校も神原中学校も子どもたちの大きな問題もなく日々経過している。また、授業も充実しており、その結果として、学力の向上も見られる。
事業期間	令和7年4月～令和8年3月	令和7年4月～令和8年3月
予算額/決算額（円）	400,000	457,217
助成金充当額（円）	300,000	300,000
主な事業指標	指標名	事業参加延べ人数
	目標値/実績値	300人（延べ） 500人（延べ）
	達成・未達成の要因	事業を実施するスタッフが「楽しめる」ことが大切と、事業を進めてきたが、その雰囲気スタッフが参加者の輪を広げていると推測している。しかし、子育て世代のかかわりが停滞している。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	3
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	見初地域づくり協議会、自治会連合会、子ども委員会、母子保健推進員会 等	
事業名	4	課題解決・活性化事業

項目	計画	実績
事業内容	・子どもや若者。子育て世代が参加したくなる、また参加しやすい事業の実施。 ・住みやすい地区としてのアピール活動の実施	「しめ縄づくり」、「どんど焼き」等の伝統的な事業や、毎月開催の「よちよちランド」等の事業を実施。そして、事業をする場合、子どもの保護者も含めて、「参加したら楽しい」と感じることでできる雰囲気大切にしました。
事業対象者	子ども、子育て世代、全地区住民	
参加者数（人）	450人（延べ）	500人（延べ）
事業効果	子育ての支援、若者の「ふるさとへの愛着」、「孤立化」の防止活動を実施する中で、より一層「住みやすい地域」の実感及び認知の向上を図ることで、将来的には子育て世代を含めた住民増が期待される。	毎年事業への参加が増加している。また、ぼちぼちと見初で育った若者が戻ってきたり、子育て世代の新築家屋が出てきている。
事業期間	令和7年4月～令和8年3月	令和7年4月～令和8年3月
予算額/決算額（円）	200,000	229,956
助成金充当額（円）	100,000	100,000
主な事業指標	指標名	事業参加延べ人数
	目標値/実績値	450（延べ） 100,000
	達成・未達成の要因	事業を実施するスタッフが「楽しめる」ことが大切と、事業を進めてきた。その雰囲気がスタッフや参加者の輪を広げているが、子育て世代への広がりが鈍化している。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	3
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	民生委員児童委員協議会、社会福祉協議会、ふれあい親和会 等	
事業名	5	高齢者福祉事業

項目	計画	実績
事業内容	・長寿お祝い活動の実施 ・高齢者交流活動としての「ふれあい昼食会」の実施 ・各種ふれあいサロンの実施 ・交流活動の開催	計画していた事業は、予定通り開催した。
事業対象者	関係役員及び地区在住高齢者	
参加者数（人）	350人（延べ）	400人（延べ）
事業効果	長寿のお祝いを地区で行うことで、「長寿の喜び」を実感すると共に、高齢者同士がふれあう機会を設定することで「高齢化地域としての見初」の活性化が期待できる	長寿のお祝いを地区で行うことで、「長寿の喜び」を実感すると共に、高齢者同士がふれあう機会を設定することで「高齢化地域としての見初」の活性化が徐々にではあるが形成されてきている。
事業期間	令和7年4月～令和8年3月	令和7年4月～令和8年3月
予算額/決算額（円）	400,000	476,228
助成金充当額（円）	137,400	137,400
主な事業指標	指標名	事業参加延べ人数
	目標値/実績値	350人（延べ） 400人（延べ）
	達成・未達成の要因	関係団体及び関係の公的な団体との連携の強化により、事業の開催が一層豊かになった。しかし、地域の事業への参加状況は、参加、不参加の2極化がある。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	3
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	環境衛生連合会見初支部、交通安全協会見初分会、防犯連絡所指導員協議会、ふれあい運動推進委員会 等	
事業名	6	快適環境づくり事業

項目	計画	実績
事業内容	・防犯灯設置・取り替え支援活動 ・地区内環境美化活動 ・交通安全活動の実施 ・児童の見守り活動の実施 ・防犯活動の実施	予定通り事業を実施した。
事業対象者	役員及び全地区民	
参加者数（人）	350人（延べ）	380人（延べ）
事業効果	「安全・安心をベースにした生活しやすい地域」の認知向上及び各事業に参加することで、コミュニケーションが深まり、地区内で互いに「住みやすい地区」の想いを共有し住みよい地域の可能性が高まる。	「安全・安心をベースにした生活しやすい地域」の認知向上及び各事業に参加することで、コミュニケーションが深まり、地区内で互いに「住みやすい地区」の想いの共有の輪が広がっている。
事業期間	令和7年4月～令和8年3月	令和7年4月～令和8年3月
予算額/決算額（円）	200,000	189,082
助成金充当額（円）	77,400	77,400
主な事業指標	指標名	事業参加延べ人数
	目標値/実績値	350人（延べ） 380人（延べ）
	達成・未達成の要因	人間関係の向上で、役員の参加状況は昨年度とほぼ同じ状況であるが、環境整備活動等地区民の参加等は増えている。役員の定期的な活動に関しては、個人の勤務状況等の関係がネックとなっている。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	3
	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	見初地域づくり協議会、ふれあい親和会、子ども委員会、おーるうえいず	
事業名	7	3世代交流事業

項目	計画	実績
事業内容	・伝統行事・あそびの実施 ・夏まつり行事の実施 ・見守り活動の実施 ・農業活動の実施	天候状況に係る中止・延期は別として、総会で承認された事業は全て実施。
事業対象者	地区住民	
参加者数（人）	500人（延べ）	550人（延べ）
事業効果	三世代の交流が深まることでより一層住みやすい地域となる可能性が拡大する。	今年度も、地区民が参加できる事業には児童・生徒の参加が増えている。それにともない、児童の保護者の参加が増加している。
事業期間	令和7年4月～令和8年3月	令和7年4月～令和8年3月
予算額/決算額（円）	300,000	369,104
助成金充当額（円）	0	0
主な事業指標	指標名	事業参加延べ人数
	目標値/実績値	500人（延べ） 550人（延べ）
	達成・未達成の要因	様々な事業が予定通り実施できるのは、スタッフの熱意や、地区民の支援による。しかし、年々厳しくなる仕事状況が、地区の団体を支えるスタッフの高齢化を進めてきている。

実績に伴う評価	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
1：不十分	助成金を有効に活用できましたか	3
2：効果的	多くの住民の参加が得られましたか	3
3：非常に効果的	今後も事業継続できますか	3

地域創生事業助成金 実施計画書兼実績報告書（事業別）
（地域活動支援事業及び地域計画推進事業）

事業実施団体	見初地域づくり協議会	
事業名	8	広報事業

項目	計画	実績
事業内容	毎月1回の「見初だより」の作成	「見初だより」を予定通り毎月1回発行した。
事業対象者		
参加者数（人）	80 団体（延べ）	85 団体（延べ）
事業効果	地区のことをより深く認知してもらうことで、地区の各行事への参加増及び地区への愛着の深まりが期待される。	地区で開催した行事やその月に開催する行事を毎号掲載。「見初だより」を楽しみにしている地区民が増えている。
事業期間	令和7年4月～令和8年3月	令和7年4月～令和8年3月
予算額/決算額（円）	150,000	143,800
助成金充当額（円）	80,000	80,000
主な事業指標	指標名	「見初だより」掲載延べ団体数
	目標値/実績値	80 団体（延べ） 85 団体（延べ）
	達成・未達成の要因	毎月地区の各種事業を確認し、紙面の更生を行ったことで、ほぼ地区内の状況を掲載できた。しかし、「見初だより」を「是非読みたい」という状況には至っていない。

実績に伴う評価 1：不十分 2：効果的 3：非常に効果的	地域貢献(課題解決・魅力創出)につながる活動になりましたか	3
	助成金を有効に活用できましたか	3
	多くの住民の参加が得られましたか	3
	今後も事業継続できますか	3